



女性の活躍

定住・移住

6次産業化

石川県 七尾市



12のとたか NOTO高農園

移り住んだ能登島の魅力を野菜に籠める



能登島の魅力を野菜に籠める



耕作放棄地を再生



コリンキー(生食可能なかぼちゃ)

概要

- 平成12年に夫婦で新規就農し、遊休農地を利用して伝統野菜等をエコ栽培、有機栽培
- 地域の食材の魅力や栽培情報を探求し、6次産業化を推進
- 「能登エコファーマーズ俱楽部」を設立し、エコ農業や地産地消のPR。若手女性農業者や異業種女性の仲間づくりを推進

成果

- 作付けの拡大に伴い耕作放棄地が減少
- 能登島の食材のPR・普及により、農業体験や移住希望者が増大。百貨店バイヤー、レストランシェフ等、毎年500人規模の体験を受入れ
- 能登が世界農業遺産に登録されたこともあり、エコ農業等の環境に配慮した農業生産に注目



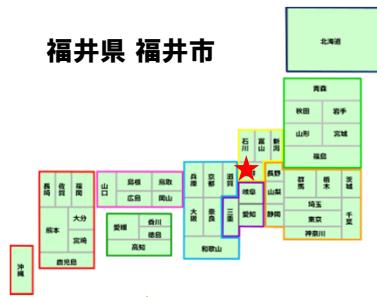
ディスカバー
農山漁村(むら)の宝

女性の活躍

伝統・継承

学校・企業

福井県 福井市



⑬ 殿下の里づくり組合 かじかの里山殿下部会

引き継ごう伝承の味、伝統の文化！



概要

- 限界集落内唯一の商業施設（そば屋）の廃業危機に対して、地域の女性たち（60～80代）が農家レストランを立ち上げ、地域の伝承料理、地元野菜を使った創作料理を提供
- 人気のある惣菜を缶詰にして全国販売
- 大学生と連携してイベントの実施や、新商品の開発、店舗の有効利用など、地域の活性化に向けた取組を開

成果

- 農家レストランの開業等により、地域への人の流れが、「通りすぎ」から「ワンストップ」してもらえる地域に変化
- 年間来店者も平成22年の数百人から平成26年約6千人に増加し、それに比例して売上げも約10倍に増加するなど地域が活性化



定住・移住

研修

農林漁業
体験

福井県 若狭町



のうがくしや

⑯ 農業生産法人 有限会社 かみなか農楽舎

農業で地域を元氣にする次世代リーダー育成



操作の指導を受ける研修生



田植え体験イベント



地元担い手との交流会

概要

- 都市からの若者の就農定住による地域活性化を目的に、農業技術、農業経営、機械メンテナンス等の2年間の研修を実施
- 一番の研修を「地域の一員になること」とし、集落行事、祭りなど地域の伝統行事に積極的に参加
- 各種機関と連携し教育旅行で農業体験を実施。将来農業を志す研修生と交流し、職業感も含め体験を提供

成果

- 平成13年から平成27年までに研修修了生22人が町内で就農、家族を含めると58人が町内に定住
- 定住者の農地集積は町内農地の10%以上に広がり、担い手として活躍
- 研修卒業生等の地域行事等への参加は、地元若者の参加やUターンのきっかけになるなど地域全体が活性化



ディスカバー
農山漁村(むら)の宝

自然・景観

観光

「食」の
提供・活用

岐阜県 下呂市



まぜ ⑯馬瀬地方自然公園づくり委員会

日本一の美味しい村・美しい村づくり
(馬瀬地方自然公園づくり)



馬瀬地域の景観



火ぶり漁を公開



ウォーキングイベントの開催

概要

- 観光と農林業の調和を重視したフランスの「地方自然公園制度」を訪仏して直接学び、参考にして活動
- 集落の野外を博物館に見立てた「里山ミュージアム」、地域を網羅するウォーキングコースの設定、ウォーキングイベントの開催、馬瀬川の伝統漁法の観光ツアー等の取組
- 地域の名産の鮎について、イベント開催、料理提供、加工品の開発など、地域の食としての魅力を引き出し

成果

- 里山ミュージアムなど新たな取組の開始により、域内イベント参加者数が300人から約2千人に(H24-26)
- 景観など地域の魅力を積極的に発掘し活かす取組を続けた結果、住民が地域の良さに気づき、自主的な取組の機運が醸成
- 地域に定住を希望する地域おこし協力隊員や学生の活動参加が活発化